

Arcstar Smart PBX ミッドレンジモデル2 ご利用開始ガイド



この度はNTTコミュニケーションズの「Arcstar Smart PBX」サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
弊社より送付させていただきましたIP-Phone ミッドレンジモデル2（以下、「本装置」）をご利用される際には、まず最初に本ガイドをご確認ください。

初期不良（電源が入らない、破損している）

同梱されている取扱説明書および本書の「困ったときは」をご確認ください。

操作方法

「IP-Phone操作マニュアル」をご確認ください。

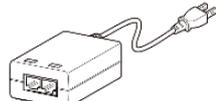
■ Arcstar Smart PBX IP-Phone ミッドレンジモデル2 操作マニュアル

※IP-Phoneの管理者機能を制限しています。そのため、お客様にて管理者機能を必要とする設定を行うことはできません。

上記以外のお問い合わせ

開通時に送付される「ご利用内容のご案内」に記載された「端末操作・Web設定に関するお問い合わせ先」へご連絡ください。

付属品及び同梱書類（本ガイド除く）の確認を行ってください。

本体	給電アダプター	LANケーブル（1.5m）	取扱説明書
			



利用開始までの流れ

- Web設定変更サイト(ユーザ管理者権限)の内線設定(端末自動設定：ON)にて本装置のMACアドレスを登録。
※オフィス構築セットの予備機購入メニュー(個別設定なし)でご購入頂いたIP-Phoneは上記対応が必須となります。
※お買い上げメニューでご購入頂いたIP-Phoneについては本対応は不要となります。
- ① 本装置の設置およびインターネット接続
- ② 自動設定登録
- ③ 開通試験の実施

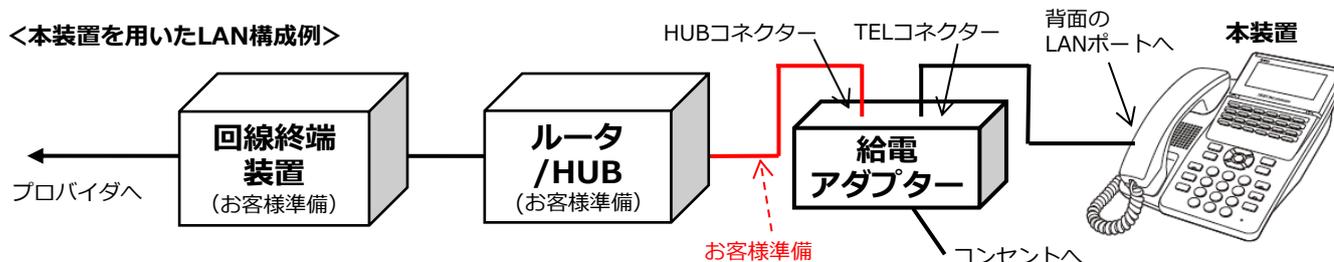
①本装置の接続／設置を行ってください。

- 本装置とお客様準備のルータを接続し、インターネットへ接続できる環境としてください。
- 本装置と給電アダプターを接続する準備をしてください。※接続準備が出来次第、手順に沿って操作ください。

【※注意事項】

Flexible InterConnect環境で本機器をご利用いただく際は、必ず初めに本工程を実施してからFlexible InterConnectへ接続してください。次工程の自動設定は、インターネットに接続できる環境でのみ実施可能ですのでご注意ください。

<本装置を用いたLAN構成例>



(注意事項)

- ミッドレンジモデル2は、初回端末起動時に必要な操作があります。
操作を未実施の場合、または操作時に選択を誤った場合、ディスプレイに「IP接続エラー」「主装置発見エラー」等が表示されます。この場合は、購入時に同梱されているご利用開始ガイドを参照の上、操作をはじめから実施してください。
- ルータ/HUBと給電アダプタを接続するLANケーブルが必要です。お客様準備となりますのでご注意ください。

②自動設定を開始します。

注) オフィス構築セットで予備機購入されたIP-Phoneは、事前にMACアドレスをWeb設定変更サイト(ユーザ管理者権限)に登録する必要があります。

【※注意事項】

<自動設定成功時の液晶画面例>

自動設定はインターネット環境(プロキシサーバ経由不可)でのみ可能です。

- ・IP-Phoneからインターネットへ接続できていれば、自動設定が始まります。
- ・液晶画面に、「起動中 DHCPサーバ接続中→完了」⇒「起動中 オートソフトウェア接続中→完了」と表示された後、「起動中 レジストサーバ接続中→完了」と表示されます。
- ・自動設定完了後、右記画面となり、内線番号が表示されます。

3月 1日(金) am 10:00
x20201

ｸﾞﾗﾌ

※端末自動設定をご利用の際は、Web設定変更サイトで、ご利用ネットワーク環境(Flexible InterConnectまたはインターネット)に合った接続種別を適切に設定してください。

ご利用のネットワーク環境と異なった接続種別を設定した場合、ご利用できません。

詳細は表面に記載の「Arcstar Smart PBX IP-Phone ミッドレンジモデル2 操作マニュアル」をご参照ください。

※自動設定の内容は、「サーバアドレス、内線番号、ID、パスワード、ピックアップボタン割当て、パーク保留ボタン割当て、時刻」です。

※最新のファームウェアがある場合、初回接続時や再起動時に自動的にファームウェアのアップデートが行われることがあります。

詳細は「Arcstar Smart PBX IP-Phone ミッドレンジモデル2 操作マニュアル」をご参照ください。

③開通試験を実施します。

以下の要領で通話試験を実施してください。

- ◆発信試験
 - 1) 受話器をあげて、ツーン音が聞こえる事をご確認ください。
 - 2) ゆっくり「1234」をダイヤルしてください。
 - 3) 電話がつながり、ガイダンス『このサービスは利用可能です』が流れます。(通話料無料)
- ◆着信試験
 - 1) Arcstar Smart PBXの他の内線電話機から、本装置に割り当てた内線番号(ディスプレイに表示)へダイヤルし、着信・通話の正常性をご確認ください。

!? 困ったときは…

■電源が入らない場合、本装置、もしくは、給電アダプタが破損している場合

初期不良の可能性があります。

「開通のご案内」に記載の専用窓口へご相談ください。

■ディスプレイに内線番号、正確な時刻が表示されない場合(接続できない場合)

本装置のディスプレイの表示内容に従って、お客様確認作業を実施してください。

①表示内容: DHCPサーバ接続失敗(IPアドレス未設定)

<IPアドレス取得失敗時の液晶画面例>

- ・上位ルータからIP-PhoneへIPアドレスが払い出されていません。
⇒上位ルータにDHCPの設定を行い、再度、接続をしてください。

1月 1日(土) am 0:00
DHCPサーバ接続失敗

ｸﾞﾗﾌ

②表示内容: レジスト未登録0

<レジスト登録失敗時の液晶画面例>

- ・お客様ルータ等をご利用の場合以下の通信要件を満たしているかご確認ください。
DNS (DNS/UDP)宛先ポート:53/宛先アドレス:Any
呼制御 (SIP/UDP)送信元ポート:5061-5111、
宛先ポート:35790/宛先アドレス:内線サーバアドレス(開通案内参照)
時刻同期 (NTP/UDP)宛先ポート:123/宛先アドレス:ntp.nict.jp
自動設定 (https/TCP)宛先ポート:443 /宛先アドレス:provisioning.smart-pbx.jp
⇒通信不可の場合、ルータ等の設定を見直ししてください。

1月 1日(土) am 0:00
x
レジスト未登録0

上記に問題が無い場合、

- ・本装置が自動設定サーバへのアクセス制限がされている可能性があります。

理由: Web設定変更サイトへ該当機器のMACアドレスを未登録の状態(利用開始の流れの①項)でインターネットへ接続した場合に、一定期間内にMACアドレスを登録しないとセキュリティ対応によりアクセス制限をかける可能性があるため。

⇒弊社から送付させていただく「開通のご案内」に記載のお問合せ先へ本装置のMACアドレスを控えてご連絡ください。

■ディスプレイに内線番号は表示されるが、通話できない場合

①双方無音もしくは片通話となる、着信ができない

⇒お客様ルータ等で以下の通信要件を満たしているかご確認ください。

- 呼制御 (SIP/UDP)宛先ポート:35790/宛先アドレス:内線サーバアドレス(ご利用内容のご案内参照)
- 音声 (RTP/UDP)宛先ポート:30000~32000/宛先アドレス:内線サーバアドレス(ご利用内容のご案内参照)

※ルータのアクセスリストに宛先IPアドレスを設定する場合には、「ご利用内容のご案内」に記載の内線サーバアドレス(FQDN)からNS LookupでグローバルIPアドレスを特定いただき、設定してください。

※お客様ルータ等でNATを行う場合、UDPポートを20秒未満で閉塞する設定となっていると、着信不可となります。

②音声途切れる、音声遅延が大きいなど、音声品質に問題がある

⇒お客様ネットワーク回線帯域を見直ししてください。IP-Phoneの場合、1通話 約100kbpsの帯域が必要となります。